

## 「タブレット活用のルール」端末の持ち帰り学習の手引き

学校で学習に使用したタブレット端末を、家に持ち帰ることができます。そうすると、自分のペースで学習の続きをしたり、学習課題についてもっと調べたり、デジタルドリルで予習復習したり・・・



自分の学習がもっと広がります。ルールをしっかりと守って、学びを広げましょう！

### < ステップ1 先生とチェックしよう >

#### 家庭での端末の使い方～持ち帰る前に先生とチェックしましょう～

- 1 学校または、先生から持ち帰って、学習する指示がある。
- 2 ランドセルやカバンの教科書・ノートの間に入れて持ち帰る。(別紙)
- 3 家に着いたら取り出し、安全な場所に置く。床にそのまま置かない。
- 4 お家の人と「タブレット活用のルール」を確認する。
- 5 必要な学習のみを行う。
  - ・デジタルドリルでの学習      ・インターネットでの調べ学習
  - ・ソフトウェアでの発表資料の作成      ・先生から送られてきた課題
- 6 学習以外には、使いません。
- 7 学習が終わったら、充電してランドセルやカバンの中にしまう。
- 8 登校日には毎日、学校に持ってくる。



< ステップ2 お家の人とチェックしよう >

家庭でお子さんと一緒に確認してください



- 1 端末は、学校の指示に従い、学習のために使用します。
- 2 端末は、「タブレット活用のルール」を守って、大切に扱います。
- 3 持ち帰るときは、ランドセル（小学校）背負いカバン（中学校）の教科書やノートの間に入れて持ち運びます。
- 4 登下校中、端末を外に出したり、端末の入ったランドセル（小学校）背負いカバン（中学校）は、手放したりしません。
- 5 端末は、自分の家で使用します。
- 6 健康のために、夜遅い時間まで使用しません。（就寝30分前には使用しない）午後9時から午前7時までは設定の都合上インターネットが使用できません。
- 7 次の登校日に充電を済ませて忘れずに持ってきます。
- 8 保護者は、お子さんがルールを守って使用しているか、確認します。
- 9 破損・故障した場合は、速やかに学校に連絡します。
- 10 ルールを守れなかったときは、速やかに学校に返却します。

別紙



## タブレット端末を持ち帰るときの注意

タブレットケースに入れ、さらに教科書やノートの間に入れる！

教科書・ノート



持ち帰る端末



☆ タブレットケースに入れて、ランドセルにしまって、外部からの衝撃による破損を防ぐ。

☆ 端末により教科書やノートなどが入らない場合は、手提げバックに入れるなど工夫する。

※端末持ち帰りの際には、教科書類の持ち帰りの内容も検討する

～その他の留意事項～

- ① 手提げバックに入れると、外部からの衝撃を受けやすいこと、下校途中で忘れてしまうことから、ランドセルや背負いカバンに入れて持ち帰る。
- ② 登下校中、端末をランドセル等から出さない。